

総括答弁する川原書記長



議長に選出された伊加井委員長



第29回地本委員会 春闘勝利に向けて総勢250名の熱き思いを結集

来賓の挨拶を行う 中央本部川原副執行委員長



議長に選出された伊加井委員長からの経過報告の後、川原書記長から活動方針について提案を行い、全体質疑に入った。

続いて、内田副執行委員長からの経過報告の後、川原書記長から活動方針について提案を行い、全体質疑に入った。

次に、来賓の中央本部川原副執行委員長から、●安全について●2024春闘生活闘争について●組織について挨拶があった。

組合員の思いが書かれた徹布に埋め尽くされた会場に地本委員来賓、傍聴者執行部を含め総勢250名が集結した。

冒頭、福知山線列車事故をはじめ全ての鉄道事故でお亡くなりになられた方々に哀悼の意を込め参加者全員で黙とうを行い、白井副執行委員長の開会の挨拶が始まった。

議長に大阪支部副執行委員長の伊加井委員長を選出し、主催者を代表して禰野執行委員長が、●更なる職場からの安全確立について●2024春闘生活闘争について●組織の充実、強化について挨拶を述べた。

更なる反転攻勢と明るく未来に向け 共にJR西労組運動を進めていく!

大阪地方本部は3月1日(金)、TKPガーデンシティ大阪リバーサイドホテルに於いて、大阪地方本部第29回地本委員会を開催した。

中央本部から川原副執行委員長、杉野賃金対策部長、伊藤組織業務部長、梅岡組織業務部長、李澤青年女性委員長、新幹線協議会から川西事務局長をそれぞれ来賓として迎えた。

地方本部執行部を代表し挨拶する禰野執行委員長



ある中、コロナ禍を必死に耐え奮闘してきた組合員の生活を守り、離職に歯止めをかけ、人財への投資、賃金の底上げのためにも春闘勝利をこの、熱い気持ちの多くの発言がなされた。そして、川原書記長が総括答弁(二面掲載)を行い、それぞれの議案やスローガン案が満

2024春闘妥結

中央闘争委員会は、ベースアップや手当の新設・増額等は、物価高に配慮しつつ、全ての社員の労苦に応え、離職が高止まりしている若年層に光が当たる成果であり、JR西労組グループ労組にも波及するものである。そして「人財の確保および定着と成長に向けた提言」が実を結ぶことを確認し妥結した。

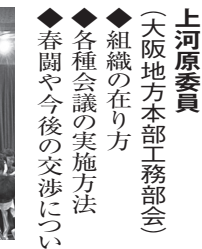
【賃金関係の主な妥結内容】

実施時期:2024年4月1日

- ①基準昇給の年度初の実施 社員平均5,850円
②全社員ベースアップ4,500円
③C層ベースアップ加算2,000円
④初任給調整手当を基本賃金化による増(C5・C4対象)
⑤手当の新設等と増額 社員平均5,340円
年間臨給5.2箇月
契約社員時間額120円引上げ
学校卒業者等初任給額表に「博士号取得者」を追加
通勤手当の自社特急利用緩和(1時間以内)と他社特急の利用拡大
異動一時金の新設
帰省等交通費の航空機利用エリア拡大と逆単身赴任者の制限緩和
資格取得一時金制度の見直し



上河原委員



村山委員

全体質疑での発言項目

- 上河原委員 (大阪地方本部工務部会)
●組織の在り方
●各種会議の実施方法
●春闘や今後の交渉について
村山委員 北大阪支部
●安全について
●組織について
●2024春闘について
和田委員 奈良支部



村山委員

各支部分会代表者会議・2024春闘総決起集会開催!!



奈良支部を代表し挨拶を行う山本執行委員長

大阪支部を代表し挨拶を行う山本執行委員長



大阪地方本部の各支部 春季生活闘争総決起集会を開催した。また、「会計学習会」は、3月2日(土)に奈良支部が2024春季生活闘争総決起集会を、3月9日(土)に北大阪支部と大阪支部、天王寺支部が分



高橋委員



和田委員



山口委員



本田委員



近藤委員

- 大阪デイリーサービス分会について
●総合共済の見直し
●新入社員の見直し
●離職防止
●2024春闘について
近藤委員(天王寺保線区)
●職場環境改善について
●最新技術を取り入れたシステム化について
●重機等による機械化について
●競合承認について
●2023年6月実施の施設部門見直しについて
大田委員(奈良支所)
●勤務手当の新設や増額について
●安全管理について
●安全管理について
●安全管理について
●安全管理について